

No.127

2010

9



学院だより



オリエンテーションキャンプ風景

- 上左：現代家政学科
- 上中：健康栄養学科
- 上右：生活デザイン学科
- 下左：児童学科
- 下右：人間福祉学科

東京家政学院大学 新入生オリエンテーションキャンプの様子

目次

- 東京家政学院大学・短期大学 …… 1～2P
- 筑波学院大学 …… 3～4P
- 東京家政学院中学校・高等学校 …… 5～6P
- 平成22年度入試日程 …… 7～8P
- 学校法人東京家政学院 …… 9～10P
- 社会のなかで、研究室紹介 …… 11P

発行 学校法人 東京家政学院

〒102-8341 東京都千代田区三番町 22番地

Tel. 03-3262-2251 (代表) Fax. 03-3262-2174



東京家政学院大学・短期大学

TOKYO KASEI GAKUIN UNIVERSITY & JUNIOR COLLEGE

町田キャンパス

〒194-0292 東京都町田市相原町 2600 番地

TEL : 042-782-9811 (代)

千代田三番町キャンパス

〒102-8341 東京都千代田区三番町 22 番地

TEL : 03-3262-2251 (代)

URL <http://www.kasei-gakuin.ac.jp/>



すべてのドレスが勢揃いしたフィナーレ (学生天国)

Fashion Show 〜第6回学生天国(八王子)に参加〜

5月9日、八王子駅周辺で開催された学生天国には、ファッションテキスタイルコースの4年生、環境コースの2年生、他学科の学生、そして入学して間もない生活デザイン学科の1年生、合計16名の有志がモデル、バックステージのスタッフとして生き生きと明るい笑顔で参加しました。

「Fashion Festival 2010」と称したこのショーは、「天恵」、「舞踊」、「感謝」の三部構成で、特に「舞踊」の作品は、バレエの衣裳として「白鳥の湖」の各国の踊りより、ポーランド、ナポリ、ロシア、ハンガリーの民族衣裳を宮廷の舞踏会衣裳へとデザイン展開したものです。

ショーの創作は、八王子学生委員会やス

テージをご提供していただいた商店街の皆様など多くのスタッフのご支援に支えただいて成り立ちます。大変忙しい準備と練習の経験を得た学生たちは、快い充実感や達成感を帯びた表情とともに、さらに精神的に頼もしく成長した様子を感じさせ、また次回への意欲を駆り立てます。

新入生オリエンテーション キャンプの実施

平成22年4月、460名の新入生を迎えた現代生活学部では新入生の学生生活のスタートを支援するため、5学科がそれぞれ工夫を凝らした新入生オリエンテーションキャンプを実施しました。在学生も参加し、現代家政学科は多摩森林科学園、健康栄養学科は白樺湖、生活デザイン学科は山中湖、児童学科は大地沢キャンプ場、そして人間福祉学科は昭和記念公園をフィールドに選び、人間福祉学科以外は1泊2日の日程で実施しました。

東京家政学院の歴史、建学の精神や学科の特徴的な教育内容、大学生活の基本などを学ぶ一方で、オリエンテーションやバーベキュー、課題発表会なども実施し、友達づくり、教職員・上級生との親睦を深めるなど内容の充実したプログラムとなりました。

参加した新入生へのアンケートの結果も9割以上が大変良かった・楽しかったという結果で、来年度についてもさらに準備を整えて実施する方向で計画を進めています。

平成22年度KVA祭予告

第47回KVA祭が11月13日(土)、14日(日)に行われます。本年度のテーマは「KVA47 笑顔満開KASEI園」で当日はいろいろな花を盛り込む予定です。お笑いライブの出演者はまだ決定していませんが、例年ですと中庭ステージでの発表・ピノゴ大会・名産品バザー・野菜直販・研究室発表展示・模擬店・スタンプラリーが行われています。

平成22年度

KVA祭実行委員会 役員

委員長 政木智恵美 3FK

副委員長 澁谷 朋美 3KA

平成 22 年度 9 月以降開催の現代生活学セミナー（予告）

東京家政学院大学では、現代生活学部の開設を記念して、昨年からの「現代生活学セミナー」をシリーズ展開しています。「生活者の視点で個人から地球規模までの問題解決に貢献できる人材の育成」を目的とする現代生活学部の活動を、広く知っていただくというもので、本年は3月28日（日）に「とびっきりの笑顔が見たい～心をつなぐヒューマンケア～」、8月1日（日）に「子ども体験塾—夏休みに大学で遊ぼう！学ぼう！」を実施し、その幅広い切り口と東京家政学院大学ならではの提示が注目されています。

暑い夏が終わり、セミナーに最適なシーズンを迎えて開催する現代生活学セミナーをご紹介します。

1. 大学における消費者教育を考える—生産消費者の育成

日時：平成 22 年 10 月 2 日（土）13：00～16：50（予定）

会場：富士ソフト アキバプラザ

基調報告：板東久美子 文部科学省生涯教育局長

シンポジウム：（予定）松本明子（日弁連消費者教育関係事務局）

西村隆男（横浜国立大学教授、日本消費者教育学会会長）

田淵英治（読売新聞生活情報部記者）

産学連携による消費者教育実践事例報告

2. ファッションショー

日時：平成 22 年 10 月 24 日（日）13：00～15：00（予定）

会場：三井アウトレットパーク南大沢

昨年 11 月に引き続き、ファッションのテーマパークであるアウトレットモールで、デザイン・制作・モデル・構成・演出・運営のすべてが学生の手作りファッションショーです。

3. 健康生活と栄養管理を見直しましょう

—アンチエイジングを考える—

日時：平成 22 年 11 月 7 日（日）9：30～12：00

会場：東京ガーデンパレス

講演：（予定）食生活と健康

栄養・サプリメント・身体活動は老化を予防できるか？—化学としてのアンチエイジング—uo date—

4. チャリティ・イベント「地域から世界につながる実践事例」

日時：平成 22 年 11 月 13 日（土）13：00

会場：東京家政学院大学大江スミ記念ホール

講演：地域市民として生きる

演奏：パラグアイハーブデュオソニーサ



（サッカーワールドカップのパラグアイチームの活躍で一躍注目、多くのマスコミに登場したデュオ。エンリケ・カレラと松木亜里沙によるパラグアイハーブデュオ）

平成 22 年 7 月 24 日に東京家政学院大学町田キャンパスで、第 1 回東京家政学院大学保護者会総会・大学イベントが開催されました。当日出席した保護者は 54 名、委任状による出席者は 554 名でした。出席した保護者は東京近郊からの人がほとんどでしたが、中には熊本県や香川県から来られた人もいました。



総会では、①保護者会規則の制定について ②役員を選任について ③会費の徴収について ④事業計画について ⑤予算について、の 5 つの議案について審議し、賛成多数で原案どおりすべてが承認され、東京家政学院大学に初めて保護者会が設立されました。なお、保護者会会長として惣田雄二氏が、副会長として武者直美氏ならびに天野正子氏（本学学長）が選任されました。

総会終了後、今年度の事業として大学イベントを開催し、第 1 食堂での「大学学食体験会」や天野学長による「教育講演会」及び有泉就職課長による「就職説明会」が行われました。なお、第 1 回保護者会総会の内容については会報紙を作成し、全保護者に伝えることになっています。

保護者会総会開催

東京家政学院大学がラジオ CM 放送中！

今年 4 月～9 月まで、ニッポン放送の「ミュ〜コミプラス」（5 月～7 月提供）と TOKYO-FM の「SCHOOL OF LOCK!」（4 月～9 月提供）で東京家政学院大学のラジオ CM を放送しています。

大学の HP から 2 つの番組のラジオ CM を聴くことができますので、是非一度聞いてみて下さい。（視聴可能期間は 9 月末日まで）
<http://www.kasei-gakuin.ac.jp/radio.html>





学内企業説明会

〒305-0031 茨城県つくば市吾妻 3-1
 TEL : 029-858-4811 (代表)
 FAX : 029-858-7388
 URL <http://www.tsukuba-g.ac.jp>



学内企業説明会 開催について

筑波学院大学では、共学化以後恒例となりました来春卒業予定の四年生を対象とした『学内企業説明会』を5月12日に実施しました。長引く不況の中、雇用情勢全般に悪化傾向が続いています。特に若年新卒採用については就職氷河期の再来を思わせるような大変厳しい環境下、主に茨城県内の企業から人事採用担当者の方が15社ほど来学されました。業種も流通小売系・メーカー製造系・情報処理系・サービス系・商社等、満遍なく多岐に亘り偏りのない仕事の話しを聞くことが出来るよう配慮されました。

会社の人事担当の方とマンツーマンで、業種や仕事現場の説明、企業はどんな学生を社員として求めているのか、学生は大学で勉強を積んで身に付けたスキルを、どんな企業・職場で活かす事が出来るのか、皆真剣な表情で面談に臨んでおりました。それぞれに《これは》と思う意中の企業に、後日改めて会社訪問・筆記試験・採用面接のプロセスを経て社員採用への道を目指すこととなります。

OCCP(水戸の映画づくりに参加)

オフ・キャンパス・プログラムでは毎年地域で様々な活動を行っている受入団体に協力いただいています。昨年度と今年度は今年10月に全国上映予定、大沢たかおさんが主演する東映映画「桜田門外ノ変」製作に約10名の

学生が関わっています。

この映画は水戸藩開藩400年を記念し、桜田門で大老井伊直弼が水戸浪士らに暗殺された事件を地元有志が映画化支援の会を作り主体となって映画化したもので、地域活性化も目指してオール茨城ロケで製作していることが特徴です。

学生は支援の会のメンバーとして、ロケに向けた事前打合せ、ロケ中の裏方として撮影前後の準備・後片付け、空き時間にはブログでの情報発信のためにスタッフへのインタビュー、ロケ後の様々な広報宣伝活動とフル回転で活動に携っています。

活動当初、学生はあまりにもスケールの大きなプロジェクトに戸惑いながら活動を行っていましたが、徐々に会のメンバーとも良い繋がりができ、積極的に活動が行えるようになってきました。

10月の全国上映に向けてイベントが盛りだくさんですが、これらの活動に関わることで確実に「社会力」が身に付いていくものと確信しています。



映画「桜田門外ノ変」撮影の様子

大島慎子教授、「キャリアプラン、ビジネスマナー」などの出前授業や講演を！

筑波学院大学では、茨城県を中心に高校から依頼を受け、さまざまな教員が出張授業を行っています。その1つに大島教授の出前授業があります。大島教授には大学と社会の接続を視野に入れた就業力につながる授業や、地域活性化に関連した授業の依頼が多く、外国人観光客を誘致して経済復興につなげる政府の方針の解説や、高校生にも必要なビジネスマナー、人生の

キャリアプランとしての資格取得など、幅広い内容を取り入れています。

これらのテーマは、高校生に必要なだけでなく、PTA 総会などから依頼されることがあります。また、7月には茨城県高等学校校長会の進路指導委員会でも70名ほどの高等学校長を対象に行われた講演を行い、初等中等教育からの職業意識、社会参加意識の醸成が高校生の学力向上、ひいては大学生の意識向上につながると提言もしています。

高校教員対象説明会

高校教員対象の説明会を、昨年より一カ月早く5月17日に本学附属図書館A Vホールにて行いました。今回の説明会は、「本学は情報コミュニケーション学部から経営情報学部へ改組して、経営と情報スキルを学び、実践力をつけて、自立できる人材の養成を目指すこと」、「特色ある教育活動として、つくば市をキャンパスにした社会力育成プログラムに加え、企業ニーズに応える社会人育成プロジェクトにも選定され、キャリア支援にも力点をおき、学生の個性・特徴を見極めて、きめ細かな指導をすること」の2点に加え、入試要項や入試日程の入試情報とオープンキャンパス日程の説明が行われました。

続いて、(株)リクルートから講師を招き「高校生と保護者の進路に関する意識調査」の講演後、学生食堂に移動して、本学教員と高校教員との意見交換が行われました。参加者は23名で昨年より増え、講演会・意見交換会ともに好評でした。

エクステンションセンター筑波学院大学 開設市民・教養講座開催

研究学園都市『つくば市』は先端の研究施設が集積した科学・学究都市です。街全体に知的な空気の満ちた土地柄で向学、心の旺盛な人が大勢おられるようです。

筑波学院大学では、『エクステンションセンター』の名称で、地域の方々を対象としまし



ビジネス英会話 3

初級英会話



た市民教養講座を開きました。第1回目の今回は主に英語を中心とした語学講座14講座を用意し、本学ホームページや新聞広告媒体で、百名余りの受講生を集める事が出来ました。講師はいずれもベテランの先生方で、和やかな教室風景の中で内容の濃い授業が行われております。

今年の秋以降に予定されている第2回目は更にステップアップした語学講座に加えて、各種の幅広い内容の教養講座も多数予定し、地域の方々の知的好奇心に応えるサービスを進める事になります。生涯学習時代のこれからの大学は地域の文化交流・推進センターとしての役割を担うこととなります。

浜田利満教授のロボット・セラピーの研究が目まくらされています

浜田利満教授が行っているロボット・セラピーの有効性の研究について4月26日、5月14日の日本経済新聞と5月4日のテレビ朝日「やじうまプラス」肝心帳のロボット特集で取り上げられ、コメントを述べています。

浜田教授の研究室では、大型ロボット「AIBO」、アザラシ型ロボット「パロ」、猫型ロボット「ネコロ」などのペット型ロボットを用いて、県内、東京、埼玉県、神奈川県などの高齢者施設でロボット介在活動を行い、高齢者の生活の質(QOL)向上に有効なロボットプログラム、セラピーシナリオの開発をしています。

浜田教授は、記事やテレビの中でペット型のロボットを使うことは、「利用者は本物の生き物でないことは分かっている」、「自分の飼っていた犬の名前を思い出すなどの効果をあげている」、「介護者の負担が減る効果がある」などと述べ、「まだまだデータが少ないのでこれからいろいろなところで使っていたら、その成果を確かめたい」とも話しています。今後の成果が待たれるところです。



研究室での浜田教授

筑波学院大学で高大連携を開始

筑波学院大学は県立石下紫峰高等学校との間で高大連携協定を結び、今年度から授業を開始しました。同校は石下高等学校と上郷高等学校が合併し、昨年4月に開校した新設校です。宮川茂校長による明朗・寛容・自主・忍耐を校訓とし、2年次からインターシップや進路ガイダンスを取り入れて学生一人ひとりの自立を促すなど、積極的な教育姿勢を打ち出しました。その一環として、高大連携が成立。本校

から車で15分程度の距離にあり、きめ細かな学問的移転とともに、本学への入学が大いに期待できます。今年度は情報社会における「職業探求」を開講。毎週月曜日の午後からの2コマで、担当の吉田眞澄教授は昼休み時間に移動。本格的な高大連携は初体験であり、テキスト作りや県教育委員会での検証修正、そして全教員や学生に対する模擬授業など3ヶ月以上の準備を経て、開講となりました。次年度からは認知心理や観光経営などの科目も開講します。本学の学問が地域高校に浸透し、多くの学生が入学を希望してくれることを期待しています。



東京家政学院中学校・高等学校

TOKYO KASEIGAKUIN JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL

〒102-8341

東京都千代田区三番町 22 番地

TEL.03-3262-2255 (中学)

TEL.03-3262-2256 (高校)

URL <http://www.kasei-gakuin.ac.jp/chuko/>

E-mail:koho@chuko.kasei-gakuin.ac.jp



中1 学年合唱

合唱祭

去る6月11日(金)、合唱祭が練馬文化センターで行われました。

学校のカリキュラム変更に伴い、合唱祭は来年度から1月に開催されます。高二学年は最後の合唱祭となりましたが、その分気合も入り、練習時間は決して多くなかったと思いますが、素晴らしい合唱を聴かせてくれました。他学年も本番が近づくにつれ、朝から放課後まで学院全体に歌声が響き、熱心に練習する姿が見られました。どのクラスも練習期間で悩んだり迷ったりと上手くいかないこともあったと思います。こうした練習の中でクラスの絆をさらに深め、当日は力一杯歌い切るという達成感を感じてくれたことでしょう。

中学一年生は少し緊張気味でしたが学年全

員が力を合わせて曲を完成させていましたし、初めてのクラス対抗に燃えた中学二年生、中学最学年としての意地を見せてくれた中学三年生、ともに立派に歌い上げてくれました。

そして、高校生の合唱はこれまでの経験が十分に活かされ、どの学年も迫力があり、クラスみんなで一つの目標に向かって一所懸命な姿勢は私達を感動させてくれました。中学生が高校生の合唱を聴いて、何を感じ、来年少分たちはどのような姿勢で臨もうとしているか、非常に楽しみです。

ご父兄の方々にも多数御来場頂きまして誠にありがとうございました。

平成22年度生徒会役員決定

○高校生徒会執行部

ベストソング賞

H三A

H三B

H二D

H一C

H三A

H二A

L三B

L二C

L三A

中学大江賞

中学KV A賞

高校大江賞

高校KV A賞



会長

鎌田綾音

(H2D)

※平成22年度中学生徒会長・副会長は4月の学院だよりでお知らせしています。

9月以降の説明会〈中学校〉

日時	名称	内容
9月5日(日) 10:00~	体験教室	在校生と一緒にいる楽しいイベントが盛りだくさんです。
9月22日(水) 19:00~	夜の説明会	保護者対象となります。
10月20日(水) 10:00~	授業公開	ミニ説明会も同時開催します。
11月6日(土) 14:00~	国・算 入試対策	国語と算数に絞ってポイントを解説します。
12月4日(土) 10:00~ 14:00~	過去入試問題対策	入試の傾向と対策を担当者が説明します。
1月15日(土) 10:00~ 14:00~	入試直前対策	入学試験の雰囲気味わえます。

2011年度 東京家政学院中学校 生徒募集要項

試験日	2月1日(火)		2月2日(水)		2月5日(土)
	午前	午後	午前	午後	午後
募集人員	一般	アドバンスト	一般	アドバンスト	アドバンスト
	50名	50名	10名	10名	10名
出願受付	窓口： 1月20日(木)～入試当日 郵送： 1月20日(木)～1月28日(金) 消印有効				
合格発表	〈午前入試〉				
	・掲示・・・・・・入試当日 14:00～15:00 ・HP・・・・・・入試当日 14:00～入試翌日9:00				
合格発表	〈午後入試〉				
	・掲示・・・・・・入試翌日 9:00～12:00 ・HP・・・・・・入試当日 21:00～入試翌日9:00				

- *全日程の午後入試(アドバンスト入試)は、特進クラス選抜試験
- *2月1日(火)午後入試は、特進クラス10名を選抜
- *2月5日(土)は、アドバンスト入試の他に、既合格者を対象とした、【特待チャレンジ入試】も実施
- *面接はありません。

中学・高校共通イベント

学校行事

体育祭 9月8日(水)
文化祭 10月10日(日)・11日(月)

※受験希望者は自由に参加できます。

東京家政学院中学・高等学校 入試事務室

TEL 03-3262-2559 (入試専用)
FAX 03-3262-2223
<http://www.kasei-gakuin.ac.jp/chuko/>

2011年度 東京家政学院高等学校 生徒募集要項

1. 推薦入試

募集人員	40名	
出願期間	1月18日(火)・19日(水)	
試験日	単願推薦	併願推薦
	1月22日(土)	1月22日(土)または1月24日(月)
合格発表	当日発表	
入学手続き	1月22日(土)または1月24日(月)	1月22日(土)～公立高校発表翌日
入学検定料	20,000円	

2. 一般入試(併願優遇希望者も含みます)

募集人員	40名	
出願期間	1月25日(火)～2月7日(月)	
試験日	2月10日(木)	
試験科目	国語・数学・英語(各50分・各100点満点)、面接	
合格発表	当日発表	
入学手続き	2月10日(木)～公立高校発表翌日	
入学検定料	20,000円	

3. 併願優遇について

出願条件	併願推薦の基準に準じます
試験日/試験科目	2月10日(木) 国語・数学・英語(各50分・各100点満点)、面接
合格発表	当日

*併願優遇を希望される方は事前相談が必要です。
詳しい内容は本年度の募集要項にてご確認ください。



9月以降開催予定説明会〈高等学校〉

日時	名称	内容
10月16日(土) 14:00～	生徒による学校説明会	在校生が説明会を運営します。
10月20日(水) 10:00～	授業公開	ミニ説明会も同時開催します。
11月27日(土) 14:00～	入試直前対策	入試のポイントをわかりやすく解説します。

平成23年度入試日程 東京家政学院大学・大学院

AO入試

入試種目	日程	エントリー期間	面談日	出願期間	合格発表	入学手続締切日
AO入試	1期	6月1日(火)～6月23日(水)	7月3日(土)	9月1日(水)～9月10日(金)	9月16日(木)	9月28日(火)
	2期	6月1日(火)～7月21日(水)	7月31日(土)			
	3期	6月1日(火)～8月13日(金)	8月24日(火)、25日(水)			
	4期	6月1日(火)～9月10日(金)	9月25日(土)	9月28日(火)～10月4日(月)	10月7日(木)	10月14日(木)
	5期	6月1日(火)～10月13日(水)	10月23日(土)	10月26日(火)～11月1日(月)	11月4日(木)	11月11日(木)
	6期	6月1日(火)～11月24日(水)	12月4日(土)	12月7日(火)～12月13日(月)	12月16日(木)	12月22日(水)

※健康栄養学科は1期～4期のみ実施しエントリー期間が上記と異なりますので、詳しくは大学案内をご覧ください。

推薦入試

区分	大学院	東京家政学院大学・現代生活学部
	人間生活学研究科	現代家政学科 健康栄養学科 生活デザイン学科 児童学科 人間福祉学科
出願期間	平成22年 8月25日(水)～ 9月8日(水)	(A日程)平成22年10月15日(金)～10月22日(金) (B日程)平成22年11月10日(水)～11月17日(水)
試験日	平成22年 9月15日(水)	(A日程)平成22年11月 3日(水) (B日程)平成22年11月27日(土)
試験場	町田キャンパス	町田キャンパス
合格発表	平成22年 9月18日(土)	(A日程)平成22年11月 4日(木) (B日程)平成22年12月 2日(木)

一般入試

区分	大学院	東京家政学院大学・現代生活学部
	人間生活学研究科	現代家政学科 健康栄養学科 (C日程を除く) 生活デザイン学科 児童学科 人間福祉学科
出願期間	(4月入学・前期) 平成22年 9月 1日(水)～ 9月 8日(水) (4月入学・後期) 平成23年 1月28日(金)～ 2月 4日(金) (9月入学) 平成23年 7月 1日(金)～ 7月 8日(金)	(S日程)平成23年 1月 6日(木)～ 1月14日(金) (A日程)郵送受付:平成23年 1月 6日(木)～ 1月19日(水) 窓口受付:平成23年 1月20日(木) (B日程)郵送受付:平成23年 1月21日(金)～ 2月 7日(月) 窓口受付:平成23年 2月 8日(火) (C日程)郵送受付:平成23年 2月23日(水)～ 3月 7日(月) 窓口受付:平成23年 3月8日(火)
試験日	(4月入学・前期) 平成22年 9月15日(水) (4月入学・後期) 平成23年 2月14日(月) (9月入学) 平成23年 7月20日(水)	(S日程)平成23年 1月22日(土) (A日程)平成23年 2月 1日(火)、3日(木)のうち1日又は両日 (B日程)平成23年 2月16日(水) (C日程)平成23年 3月16日(水)
試験場	町田キャンパス	(S日程)東京1(町田キャンパス)・東京2(アルカディア市ヶ谷)・仙台・新潟・宇都宮・甲府・長野・静岡・那覇 (A・B日程)町田キャンパス・学外会場(アルカディア市ヶ谷) (C日程)町田キャンパス
合格発表	(4月入学・前期) 平成22年 9月18日(土) (4月入学・後期) 平成23年 2月19日(土) (9月入学) 平成23年 7月23日(土)	(S日程)平成23年 1月26日(水) (A日程)平成23年 2月 4日(金) (B日程)平成23年 2月17日(木) (C日程)平成23年 3月17日(木)

募集人員

入試方法	区分	大学院	東京家政学院大学・現代生活学部				
		人間生活学研究科 生活文化専攻	現代家政学科	健康栄養学科	生活デザイン学科	児童学科	人間福祉学科
AO入試		4月入学生(前期・後期)・9月入学生、合わせて10名	20	15	30	17	10
推薦入試	A日程		50	28	40	30	25
	B日程		10	5	3	4	4
一般入試	S日程		10	10	10	6	10
	A日程		15	25	20	13	15
	B日程		3	8	5	3	5
センター試験利用入試	C日程		2	—	2	2	2
	A日程		5	9	5	3	5
	B日程		3	4	3	1	2
計			10	120	105	120	80

平成23年度入試日程 東京家政学院大学

センター試験利用入試

区分	東京家政学院大学・現代生活学部
	現代家政学科 健康栄養学科 生活デザイン学科 児童学科 人間福祉学科
出願期間	(A日程) 郵送受付 平成23年1月17日(月)～2月4日(金) 窓口受付 平成23年2月7日(月) (B日程) 郵送受付 平成23年1月31日(月)～2月10日(木) 窓口受付 平成23年2月14日(月) (C日程) 郵送受付 平成23年3月7日(月)～3月18日(金) 窓口受付 平成23年3月22日(火)
試験日 (センター試験)	平成23年1月15日(土)、16日(日)
合格発表	(A日程) 平成23年2月10日(木) (B日程) 平成23年2月17日(木) (C日程) 平成23年3月24日(木)

東京家政学院大学 オープンキャンパス日程

町田校舎

開催日	曜日	時間
9 / 12	日	10:00 ~ 16:00
11 / 13 (KVA祭)	土	
11 / 14 (KVA祭)	日	
2011. 3 / 27	日	

千代田三番町校舎

ミニオープンキャンパス

2011. 3 / 27	日	10:00 ~ 16:00
--------------	---	---------------

☆お問い合わせ先

東京家政学院大学・大学院

〒194-0292

東京都町田市相原町2600番地

入試広報課

TEL 042-782-9411



平成23年度入試日程 筑波学院大学

入試区分	出願期間(最終日消印有効)	試験日	合格発表日	募集人員
推薦入試	平成22年10月25日(月)～11月4日(木)	平成22年11月14日(日)	平成22年11月18日(木)	80名
一般入試A日程	平成23年1月17日(月)～1月26日(水)	平成23年2月5日(土)	平成23年2月10日(木)	40名
一般入試B日程	平成23年2月14日(月)～2月23日(水)	平成23年3月5日(土)	平成23年3月10日(木)	20名
AO入試2期	平成22年9月27日(月)～10月6日(水)	平成22年10月16日(土)	平成22年11月18日(木)	60名
AO入試3期	平成22年11月8日(月)～11月17日(水)	平成22年11月28日(日)	平成22年12月2日(木)	
AO入試4期	平成22年12月6日(月)～12月15日(水)	平成23年1月10日(月・祝)	平成23年1月18日(火)	
AO入試5期	平成23年2月28日(月)～3月11日(金)	平成23年3月17日(木)	平成23年3月23日(水)	
外国人留学生入試 社会人入試	平成23年1月11日(火)～1月20日(木)	平成23年2月11日(金・祝)	平成23年2月17日(木)	若干名

入試区分	出願期間(最終日消印有効)	試験日	合格発表日	募集人員
一般編入学試験 2年次	平成22年10月25日(月)～11月4日(木)	平成22年11月28日(日)	平成22年12月2日(木)	若干名
外国人留学生編入学試験 2年次	平成23年1月11日(火)～1月20日(木)	平成23年2月11日(金・祝)	平成23年2月17日(木)	若干名

情報コミュニケーション学部

入試区分	出願期間(最終日消印有効)	試験日	合格発表日	募集人員
一般編入学試験 3年次	平成22年10月25日(月)～11月4日(木)	平成22年11月28日(日)	平成22年12月2日(木)	若干名
外国人留学生編入学試験 3年次	平成23年1月11日(火)～1月20日(木)	平成23年2月11日(金・祝)	平成23年2月17日(木)	若干名

平成22年度 オープンキャンパス日程

	開催日	曜日	時間
第7回	9月26日	日	10:30～13:00
第8回	10月23・24日	土・日	学園祭同時開催
第9回	2011年2月27日	日	10:30～13:00
第10回	2011年3月27日	日	10:30～13:00



○お問い合わせ先

筑波学院大学

〒305-0031

茨城県つくば市吾妻3-1

入試・広報課

TEL 029-858-4815



〈祝賀会
ホテルメトロポリタンエドモントにて〉



学校法人 東京家政学院

Knowledge
Virtue
Art

知識を高める
徳性を養う
技術を磨く

学校法人東京家政学院
〒102-8341
東京都千代田区三番町 22 番地
(代表電話番号) 03-3262-2251

URL <http://www.kasei-gakuin.ac.jp/houjin/>

HP で法人全体のニュースをお知らせ
しています。是非ご覧ください。

「祝賀会」 挙行される — 短期大学創立60周年記念 —

平成22年6月13日(日) 飯田橋のホテルメトロポリタンエドモントにて、短大創立60周年を祝う会が挙行されました。

山口理事長の祝辞、宗像光塩会長の挨拶後、ご高齢の卒業生も紹介され、37年間鹿兒島支部長を勤めた今年93歳の阿多綾子(専12回卒)さんと、今年90歳の山本真喜子(専15回卒)さんは、いつものように気品のある姿を見せられ、参加者から「ごきげんよう」と温かい盛大な拍手を受けられました。

また、スライドでは当時の学生時代の様子が映し出され、卒業生は思い出がよみがえり、懐かしさでいっぱいの様子。記念のパンフレットにも各時代の懐かしい写真も掲載されており、短大60年の歴史の重みのある記念冊子となりました。

アトラクションでは、中国の歌手の崔宗宝(さいそうほう)氏から「荒城の月」他数曲が披露されました。崔宗宝氏は「題名のない音楽会」にも出演し、氏のスケール感溢れる伸びやかな甘い歌唱に卒業生の皆様は魅了されました。その後、参加者全員で「校歌」を合唱しました。

閉会時、卒業生からの「今日は、青春時代に戻りました、家政学院の思い出は懐かしいかぎりでございます」という言葉は、東京家政学院の歴史にふさわしい祝宴でした。

東京家政学院創立90周年記念
募金のお願い—千代田三番町
・町田・筑波キャンパス—
東京家政学院は、平成25年に創立90周年を迎えます。

この90周年記念として、千代田三番町、町田、筑波の3つのキャンパスの環境整備等を主とする事業を行うことになりました。このため、7月からこの事業に資する募金活動を行っております。本学院教職員を始め光塩会、あづま会及び在校生の保護者、また広く社会に対し寄付をお願いしております。

本学院の発展のために、募金へのご理解・ご協力をなにとぞお願いいたします。なお、募金の問合せ先は、次のとおりです。
募金事務局 TEL: 03-3262-2242 (直通)
E-mail: bokin@kasei-gakuin.ac.jp

ごあいさつ

東京家政学院は、創立者大江スミによる「家政研究所」設立(大正12年(1923年)東京都千代田区)以来、87年の歴史のもと、総合的かつ科学的な家政学を研究を推進させ、戦後には広く人文・社会科学の分野に及んで、中学校、高等学校、短期大学、大学(東京家政学院大学、筑波学院大学)の設置へと大きく発展してまいりました。

この中で、管理栄養士、保育士、教員、社会福祉士等の専門職業人の養成や青年の社会力育成等をはじめとする本学の教育は、社会的にも高い評価を受けてまいりましたが、少子化時代を迎え、教育内容のさらなる充実と変化は、優れた進学者を確保する決意を新たにしております。

このような時代を踏まえて、いま本法人は、学院全体の改革(KVA)本学中心に取り組みしております。前掲の社会的貢献を念頭に置いた専門を拡充し、総合的な現代生活と経営情報に係る教育の一層の発展を促すために、2大学の学部を平成22年(2010年)から再編して改組いたしました。

なかでも、東京家政学院大学の現代家政学専攻と健康栄養学専攻につきましては、東京圏での最先端な教育展開を図るために、本学院の発祥の地であり千代田三番町キャンパスのリニューアル整備を経て、平成23年(2011年)4月に、現在の町田キャンパスへ移転することになりました。

このような事業は、東京家政学院創立90周年記念として皆様のご協力のもとに実施し、何卒私どもの意図をご理解いただき、厚いご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

平成22年6月 吉日
発起人
東京家政学院理事長 山口 孝
東京家政学院大学学長 大野 高子
筑波学院大学学長 三石 善吉
高等・中学校校長 吉田 義明
光塩会会長 宗像 伸子
あづま会会長 澤田三和子

また、平成22年(2010年)は、短期大学開学60周年に当たり、引継ぎ、中学校、高等学校に、高等女性の開学から70周年を迎えることとなります。

こうしたなか、東京家政学院は、千代田三番町、町田、筑波の3つのキャンパスの環境整備を、さらなる発展を期して、学院全体の改革(KVA)本学中心に取り組みしています。

このため、施設の移・整備、教育設備の高度化、エコキャンパス化等を第一として、寄付金募集を行うことになりました。

東京家政学院 創立90周年記念 募金

高等学校・中学校開学75周年記念
短期大学開学60周年記念

募金趣意書



千代田三番町 新校舎イメージ
学校法人東京家政学院

趣意

東京家政学院は、大江スミ先生の家政学の理想を実現するため、大正12年(1923年)に開設された家政研究所に始まり、開校大祝典を挙り、2年後の大正14年(1925年)に東京家政学院の設立されました。

東京家政学院は、「知(知 Knowledge)を求め、技(Art)を磨き、知と技を力(力 Virtue)を鍛えた女性の育成」を建学の理念(建学精神)に掲げました。そして、専ら国際的な知識、活用可能なだけでなく、家庭の質を高め、社会生活を支かせる教育を展開し、その成果は、「家政学の殿堂」としてその名を轟かせ、今日に至っています。

東京家政学院は、平成25年(2013年)に創立100周年を迎えます。

また、平成22年(2010年)は、短期大学開学60周年に当たり、引継ぎ、中学校、高等学校に、高等女性の開学から70周年を迎えることとなります。

新校舎 エントランスイメージ

訃報

東京家政学院大学現代家政学科(文化情報学科)大穀剛一准教授が平成22年6月23日にご逝去されました。(享年50歳)なお、大学主催による「大穀剛一先生にお別れする会」が7月17日(土)午後1時半より大江スミ記念ホールで執り行われました。ここに、謹んで哀悼の意を表します。

問い合わせ先

学校法人 東京家政学院
募金事務局
TEL: 03-3262-2242 (直通)
FAX: 03-3262-2174
E-mail: bokin@kasei-gakuin.ac.jp

筑波学院大学

エクステンション・センター

地域社会に向けた生涯教育センター

特別講演

「スコットランド今昔—ドクター・ジョンソンの見たスコットランド」

江藤秀一（筑波大学大学院教授・Dr. Johnson's House 理事）

11月4日・11日 10:40~12:10

受講料：3,000円/2回 申込締切：10月15日

語学講座

講師はネイティブの大学教員中心

実用語学講座

英語は会話、ライティング、ビジネス、TOEIC、キッズ・イングリッシュ等
韓国語、イタリア語

イングリッシュ・コンテンツ・コース

全て英語の授業。英語で学ぶ体験を。

"Meet the World" "Let's Talk Music"
"Learning English Through Short Stories"

講座日：10月4日の週から10週間

(90分授業を10回、

但し、キッズ・イングリッシュは60分)

受講料：19,000円/10回

キッズ・イングリッシュ—15,000円

申込締切 9月15日

教養講座

バラエティ豊かな講座

「ドイツの食文化とワイン・ビールを極める」

「常陸国風土記と考古学」

「古代エジプト学入門」

「韓流から学ぶ韓国文化」

「トルコ & 日本交流史」

「オペラの世界」

「マンガ学入門」

「心の時代を担う産業カウンセラー講座」

講座日：11月1日の週から5週間 (90分授業を5回)

受講料：9,500円/5回 ワイン講座は9,000円/3回

申込締切 10月15日

申込受付開始
7月16日

入会金なし、先着順で受付

無料駐車場有り、大学図書館利用可

詳細は <http://www.tsukuba-g.ac.jp> をご覧ください。

HP上の申込フォーマット、eメール、ファックス、ハガキにてお申し込みください。



筑波学院大学
TSUKUBA GAKUIN UNIVERSITY

お問い合わせ・お申込
〒305-0031 茨城県つくば市香妻 3-1
筑波学院大学キャリア支援課
Fax : 029-858-6325 e-mail : kouza@tsukuba-g.ac.jp

ご挨拶

あづま会

(東京家政学院
高等学校同窓会)

澤田三和子新会長



この度、あづま会
総会でご承認いた
き、中島千恵子会
から会長を引き継
ぎました、澤田三和子でございます。

あづま会では昭和四一年卒業、光塩会では短大一七回卒業でございます、団塊の世代の一人です。
専門主婦で二人の子供に恵まれ、孫も

このように私が会長という大役を仰せつかることになりましたが、新しい役員の方々と共に協力して、母校のお役に立てることが出来ればと思っております。
あづま会へのご協力をどうぞ宜しくお願いいたします。

ります。また若い頃よりお稽古しておりました表千家の茶道を今も続けておりまして、若い方々に指導をさせていただくと共に、私も先生にご指導いただいております。

大江文庫資料紹介 38

女性書家による「女筆 手本」 自立する女性の象徴

長谷川妙躰

東京家政学院大学附属図書館

寺子屋で使用された初歩教科書を総称して、往来物と呼ばれています。「往来」の由来は、江戸時代以前の読み書き学習が手紙文によっていたことで、「手紙文の往復」を指します。手紙文の形式と生活用語を同時に覚えさせようとした点に特徴があります。

女性用の消息例文集である女用文章に、女流書家が活躍して刊行されたものに女筆手本類があります。女筆手本には、文字の大小やくずし方の度合い、連綿体と墨継ぎの箇所、また、数段折り返す散らし書きなどさまざまな表現が見られます。

中でも数多くの著作がある長谷川妙躰(妙貞)は当代随一の女流書家になった女性でした。明和九年の「女用文章糸車」に次のように妙躰が紹介されています。幼い頃から御所奉公をして、妙喜尼という女性について十二年間書道の修行に励みました。御所奉公の後は京の町に出て女筆指南となり、近所の女子を集めて書道を教えました。妙躰はこの頃から師匠の書風を変え、各段落の冒頭を大胆な大文字で力強く書き、所々、行末と次の行頭を繊細な一筋の線で結びながら文字の大小や筆勢の強弱に変化をつけた画期的な筆跡で、独自の書風を起こしました。世間で話題になり「妙貞流」と呼ばれ、名声を得ました。元禄期から宝暦期にいたる約六〇年間に二六六もの女筆手本を出版しました。大江文庫には、六点を所蔵しています。

女性の自立が困難な時代に、女流書家の

名が本に明記され、社会進出の機会が得られた書筆の道は、自立する女性の象徴的存在だったといえます。
単に書筆が優れているという理由だけでなく、御所奉公によって女性のたしなみや教養、言葉遣いや礼儀作法、品性といった人格的な要素が高く評価されました。

雲の鶴 女筆 宝永六年(一七〇九)



参考資料

女筆手本解題

小泉吉永編

江戸の教育に学ぶ

青裳堂

その他 小泉吉永氏論文

近世手習いと往来物

梅村佳代著

梓出版社

子どもの最善の利益を考える

東京家政学院大学 家政学部児童学科卒業

小林 幸奈

児童養護施設で働き始めて1年半、子どもの最善の利益を追求することの難しさを実感しています。大学の講義ではよく耳にする言葉でしたが、実際どういったことなのか具体的にはわかりませんでした。実際に子どもと関わり、初めて具体的に表すことの難しさを理解しました。

当たり前のことではありませんが、なにより最善なのか子どもによつて異なります。ある子にとっては良いことも、別の子にとっては苦痛になつてしまうこともあります。また、すぐに結果として表れることもあれば、長期的に見ていく必要がある場合もあります。子どもを取り巻く環境や、子ども自身の成長も考えていかなければなりません。子どもの最善の利益を考えていくためには、子どもの良き理解者であることが大切です。

将来のことを考え、厳しいことも言わなければならない時もあります。

す。その場だけの対応ではなく、常に先を見据えて子どもと関わっていきたいです。「最善」とは最低基準のように決められたラインがあるわけではなく、あやふやで一人ひとりがありませんが、子どもの良き理解者であり、支援者として「最善」を追求していきたいと考えています。



小林幸奈さん

プロフィール

東京家政学院大学家政学部児童学科卒業
(平成20年度)
児童養護施設(社会福祉法人マハヤナ学園撫子園)に勤務 現在に至る

研究室 38 紹介

東京家政学院大学 応用栄養学研究室

(朝山光太郎 研究室)

応用栄養学研究室は、管理栄養士専攻(現、健康栄養学科)に2007年に発足した新しい研究室で、卒業研究の学生を受け入れるのは、今年で3回目となります。また、今年度から修士課程の大学院生も1名受け入れています。

2007年4月から40歳以上の成人を対象に、特定健診・特定保健指導(いわゆるメタボ健診)が行われるようになり、腹囲測定が健診項目に加わったのは、記憶に新しいことです。管理栄養士の新たな活躍の場として注目されています。当研究室では、中高年女性の健康診断の成績の解析を毎年行っていて、女性の貧血、高コレステロール血症などの実態を明らかにしておりますが、同じ集団におけるメタボリックシンドロームの実態についても研究を推進しています。

小児肥満症や小児メタボリックシンドロームの診断基準については、厚生労働省研究班の会議における策定に以前から参加しています。その一貫として、当研究室では学童・生徒の健診に毎年参画して肥満児の実態調査をしています。また、山梨県における小児糖尿病サマーキャンプ「やまびこの会」には発足の時から

関与していますが、サマーキャンプで栄養面をサポートすると同時に、小児1型糖尿病の臨床研究を山梨大学小児科とタイアップして推進しています。

管理栄養士を目指す女子大生にとつては、いずれも大変興味深い研究プロジェクトです。来年には健康栄養学科が千代田三番町キャンパスに移転しますが、当研究室ではさらに多くの施設と連携することにより、より多くのライフステージに特徴的な栄養学の研究を推進していきたいと考えています。



H22年度卒研生とともに研究室にて